

課	行動目標	学習項目	
5	休みの日の出来事や予定について友達や周りの人と簡単に話すことができる	Vました Vませんでした [人]と イAかったです イAくありません ナA・Nでした ナA・Nじゃありませんでした どうでしたか Nがほしい Vたいです	どこかへ行きましたか それから どうして、～から Nが好きです Nが嫌いです ～へ～に行きます
6	友達を誘ったり、行きたいところやしたいことを一緒に相談したりして、約束することができる	Vませんか Vましょう ～はちょっと… [場所]で～があります ～で～がいちばんAです ～は～よりAです ～よ ～ね(確認)	～があります ～が(～枚)あります ～と～とどちらがAですか ～のほうがAです もうVしましたか(経験) まだです ～はどうですか
7	周りの状況を簡単に友達に伝えることができる。また、何かを頼んだり提案したりしながら、一緒に行動することができる	～は～にあります ～に～があります・います [道具]で どのN Vています(動作の進行) 誰が	～は～にいます Vてください (Nの)V方 どれ Vましょうか まだあります もうありません
8	簡単に自分の家族や友達について友達や周りの人に紹介することができる	～に住んでいます ～が(～人・匹)います Nが上手で・Nが下手です イAくて、～ ナA・Nで、～ もらいます	[人]と(～人)で住んでいます Vています(職業) ～は～がAです あげます くれます
9	サークルや交流イベントに参加したとき、自分の好みや趣味を話したり相手に質問したりすることができます	Vることです でも Nができます Vることができます(能力) どうやって	いつも・よく・ときどき・あまり・全然 [期間]に[～回・冊・本] 助数詞 Vて、～
10	大勢の人と行動するために、状況に応じて簡単な質問をすることができます。また、指示を理解して行動することができます	もう～ましたか(完了) まだVていません Nが見えます・ Nが聞こえます Vてもいいですか Nは(取り立て) Nができます Vることができます(状況)	Vできます [場所]を Vないでください ～が(Vています) イAくなります ナA・Nになります
11	自分の生活や身近な話題について友達や周りの人と話すことができる	～は～が、～は(対比) VたりVたりします どうしますか 友達言葉	Vています(習慣) ～とき、Vます ～とき、Vました
12	体調について友達や周りの人と簡単に話すことができます。また、病院で簡単なやりとりをすることができます	どうしたんですか ～んです Vてから、～	Vたほうがいいです Vないほうがいいです Vる前に、～
13	生活を楽しく便利にするために、身近な役立つ情報やおすすめ情報をやりとりすることができる	Vたことがあります NというN Vています(装着動詞) [名詞修飾]は～	知っていますか 知りません ～は[名詞修飾]です [名詞修飾]～を／へ…Vます
14	異なる文化の中で楽しく生活するために、習慣・文化・ルールを知り、自分の意見を簡単に言うことができます	Vると、～ Vてはいけません Vなくてもいいです	～と言います Vなければなりません ～と思います(意見)
15	ニュースや身近な情報を友達や周りの人に簡単に伝えることができます。また、その情報をもとに一緒に行動することができます	～そうです(伝聞) ～たら ～ても	Nで(原因) ～と思います(推量) Vています(結果の状態)